

平成27年度 第22回放送番組審議会議事録

【開催日時】 平成27年3月9日(水) 11:00～12:30

【会 場】 東京ベイネットワーク 大会議室

【番組審議委員】(50音順)

秋山利裕 委員 (江東区観光協会 代表理事長)
落合香代子 委員 (子育て支援団体ママリングス主宰)
小松和也 委員 (中央FM株式会社 代表取締役)
鈴木章夫 委員 (築地食のまちづくり協議会 理事長)
丸山聡一 委員 (深川八幡宮 権宮司)
石島 龍治 委員 (江東区商店街連合会 会長) 欠席
片山祐子 委員 (タウン誌深川 編集人) 欠席

【会社側出席者】

代表取締役社長	平田和俊
取締役	河野尚行
放送部部长	清水淳郎
放送部次長	山賀正浩
放送部企画編成担当	中島紀志
放送部放送制作課長	阿部文彰

【議 事】

1)出席者紹介:清水部長

2)開会挨拶:平田社長

3)議事:山賀

- ① 前回のご意見を受けて
- ② 自社制作番組の取組
- ③ 平成28年度の主な取組
- ④ 委員の皆様からのご意見

4)委員の皆様からのご意見

5)閉会挨拶 平田社長

【平田社長冒頭あいさつ】

地域の皆様のお役に立てるチャンネルとするため、皆様の貴重なご意見を番組編成に活かしていきたいと思っておりますので、忌憚のないご発言をお願い致します。

【委員各位からのご意見】

- ①ベネットの番組は地域密着メディアとして、イベントの主催・区民参加番組などの考え方が良い。
- ②「見飽き」がこないような番組にしてほしい。
- ③今後はSNSなどを利用して、もっと拡散させ、地域愛を育てられるような番組作りをするべき。
- ④新年度の企画は今までとは違った角度から立案していて、良いと思う。
- ⑤今後はHPと連動させ、ホテルなどに宿泊する観光客にも見てもらえるような番組作りをしてみてもいいか？
- ⑥コミュニティ番組は地域の教材の宝庫でもあるので、小学生向けに編集した番組を作ってみてもいいか？
- ⑦お祭りは各地で開催されているし、番組で放送すると区民に喜ばれる。
- ⑧「きらきら1年生」の番組は良いと思う。子どもにとっては自信になり、親としては記録になる。
- ⑨外国人対応や英語で発信する番組も考えた方がよい。
- ⑩中学生たちは柔軟性はあるが、情報の扱い方を知らないなので、中学生が撮影する番組はよいと思う。
- ⑪戦争体験者が出演する番組は、視聴者はほとんど戦災のことを知らないなので、勉強になると思う。
- ⑫防災情報も大切である。
- ⑬中央区の花火中継は花火師による解説などがあり、映像もきれいで良かった。
- ⑭オリンピック開催に向けた地域の動き(おもてなし・盛り上げ活動など)を取材してみてもいいか？

【平田社長閉会あいさつ】

4月から開始するデータ放送では防災情報なども放送します。また、4K、8Kも考えていかなければなりません。今後も地域密着のメディアとして、皆様が必要とされる番組作りを心掛け、みなさまからの貴重なご意見を、番組作りに反映させていきたいと思っております。

終了

以上